



桃の節句の集い

2017年3月3日 経堂保育園

まだまだ寒いですが、花のつぼみもほころび始め、春の訪れを感じるこの頃です。
3月に入り、玄関のところにひな人形が飾られると、前を通る度にみんな立ち止まり、「おひなさま」「おだいらさまだね」「これはなにかな？」と興味いっぱいに見ていました。各クラスでひなまつりの制作を行い、季節の行事に向けて楽しんできました。

3月3日、今日はひなまつりです。地域の方にも参加して頂き、「桃の節句の集い」を行いました。ひなまつりは子どもたちの成長と健康を願い(一般的には女の子のお祭り)、お祝いをする季節の行事です。「桃の節句」ともいわれ、桃は邪気(病気などをおこすといわれる悪い気)をはらう力があると考えられ、旧暦の3月3日頃は桃の花の季節だったことから、ひなまつりには欠かせない花となり、「桃の節句」とも言われるようになったそうです。



桃の節句の集いでは、「うれしいひなまつり」の歌をうたいました。ひなまつりで食べられるひなあられや、ちらし寿司に込められた意味や願いなどの話も聞きました。「ぼんぼり」「おひなさま」「さんになかんじょ」など、飾ってあるものの名前をみんなに聞いてみると、答えてくれました。

きょうはひなまつり
みんなでおい
しましょ。



これはごにんばやしと
いいます。

♪たんぽぽ たんぽぽ
むーこうやーまに
とーんでけ♪

ひなあられや、
ちらしずし。季節の
行事で食べるもの
には、健康に過ご
せるように…とい
う願いが込めら
れています。

♪あかりをつけましょ
ぼんぼりにー♪
ぼんぼりはどこかな？

